

『生物工学会誌』及びその前身誌である『醸造學雑誌』、『醗酵工學雑誌』、『醗酵工学会誌』に掲載された論文等の著作権は、日本生物工学会に帰属します。

【転載許可について】

1. 著作者自身が自らの著作物を利用するときは、特に本会に届け出る必要はありません。但し、引用される場合は、出典が生物工学会誌であることを明記してください。
2. 第三者の著作権利用に際しては、著作者自身の利用とは区別し、本会への許諾申請を必須条件と致します。メールにて学会事務局（）までお問い合わせ下さい。
3. 著作物（印刷体および電子版）を商用目的で配布することはできませんが個人的に使用することは可能です。
4. 著作者本人ならびに所属機関が著作物をホームページに掲載する場合、査読後の著者最終版であれば掲載可ですが、出版社版を利用することはできません。

【機関リポジトリへの掲載について】

査読済みの著者最終原稿を機関リポジトリで公開することができます。掲載にあたって学会への申し出は不要ですが、出典表示（掲載誌名・巻号・ページ数・出版年）をお願いします。

[▶生物工学会誌Topへ](#)